

●Topics…「がんゲノム医療拠点病院」に指定されました!

●取組案内1…地域連携センター ●取組案内2…遺伝カウンセリング室

山形大学医学部附属病院の最新の医療を紹介する広報誌VOL.12が出来上がりました。これを機会に当院の医療を知っていただき、地域のリソースとして有効に活用していただければ幸いです。

Topics1

「がんゲノム医療拠点病院」に指定されました!

令和元年9月19日付けで、山形大学医学部附属病院は「がんゲノム医療拠点病院」として厚生労働省から指定されました。これは、厚生労働省が同日付で全国34医療機関を初めて指定したもので、その1つに選ばれました。

これまでのゲノム医療について、自施設で一連の医療が実施できる機能を有しているのは東北大学病院などの「中核拠点病院」(全国11施設)に限られていました。そのため、当院がゲノム医療を行うためには、中核拠点病院にパネル検査や専門会議検討の依頼をする必要がありました。

しかし、この度「がんゲノム医療拠点病院」の指定を受けたことにより、ゲノム医療にかかる一連の医療がすべて当院で完結し、よりスピーディーな治療が期待できます。

また、地域の拠点病院として、県内の医療機関と連携し、県内一円のゲノム医療に寄与出来るよう体制を整備していきます。

本学医学部および同附属病院では、病気発症の遺伝的要素と生活習慣の関係を解明することを目的とした「山形県コホート研究」を既に実施してきました。既に2万人の健康時データを保有するとともに、「山形バイオバンク」によりご協力いただいた来院者(病気を発症している人)のデータも保有しています。その貴重なデータを比較・解析し、治療

法の選択に活かしていくことで、より確度の高い医療を実践する先進的な病院となることを目指します。

※ゲノム医療とは

ゲノムはヒトを含めた生命体の設計図ともいえる重要な情報です。その情報は誤りが無いように次世代に受け継がれますが、時に複製過程などで誤りや変異が生じて、それが疾患として顕性化します。多くのがんは遺伝子の変化を伴っていて、この変異は臨床的な症状がでるかなり前に生じています。この遺伝子の異常を検出することで、より早期の診断や治療につなげます。



ゲノム検体の抽出作業



「山形バイオバンク」趣旨説明の様子

取組案内 1

地域医療連携センター

地域完結型医療の実現にむけて

当センターは連携拠点部署として、医療機関をはじめ地域関係機関と緊密に連携しながら、患者が病状に応じて必要な診療等を適切に受けられ、安心して地域で生活できるよう活動しております。

<患者の紹介予約受付に関すること>

当院では外来診療の混雑緩和等のため予約制を基本としています。円滑で確実な初診受付ができるように、当センターにて予約を受け付け、受診後は紹介元機関へ報告書を発送します。また、医療情報ネットワーク(ベにばなネット)に患者の登録を行い、地域で診療内容を共有できるよう努めています。限られた医療資源の有効活用のため、高度急性期治療が必要な患者をご紹介頂けるようお願いいたします。

<患者個別支援に関すること>

当院での治療が終了し症状がある程度落ち着いた場合などは、患者を紹介させて頂き、地域において継続した医療ができるよう活動しています。また、当センターでは主にソーシャルワーカーや看護師が、疾病を抱える患者の生活課題解決にむけて、外来および入院前の早期から地域関係機関と協働支援します。

<地域連携に関すること>

前記の業務から浮かび上がる連携上の課題について、連携会などを通して地域と共有を図り解決に向かいます。そして、特定機能病院である当院の役割を果たせるよう、また県内において、地域全体で質の高い医療の提供と地域完結型医療が実現できるよう、関係機関の皆さまの様々な声をお伺いし、更なる連携の充実と強化に取り組んで参りますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



患者相談の様子

取組案内 2

遺伝カウンセリング室

医学部附属病院では、近年の分子遺伝学や遺伝医療の進歩に対応し、必要とする遺伝学的情報をすべて提供し、患者さんやその家族がその正しい知識や情報を理解した上で意志決定ができるように援助することを目的として、遺伝カウンセリング室を平成14年より開設しております。

遺伝について悩んでいる方の相談に応じます。

遺伝カウンセリングでは、遺伝に関わる悩みや不安、疑問などを持たれている人(クライアント)に、まず科学的根拠に基づく正確な医学的情報を分かりやすくお伝えし、理解していただけるようお手伝いいたします。具体的には以下のようなクライアントが多いです。

1. 遺伝病と診断されたが、自分の病気や子供や孫への遺伝のことがよく分からずに不安に思っている人。
2. 家族性のがんについて不安に思っている人。
3. 高齢妊婦のため胎児への影響を心配している人。
4. 結婚の相手がいとこなど血縁者であり、子供への遺伝の影響が心配な人。
5. 流産を繰り返すカップル。
6. その他

担当するのは、遺伝カウンセリング技術を身につけた各診療科の経験豊かな専門医です。臨床遺伝専門医の資格を持つ医師が6人在籍しています。

自分や家族のことで、遺伝について詳しく知りたい、遺伝に関する不安や悩みを相談したい、という人のご相談に応じます。相談内容に関する秘密保持とプライバシー保護については

万全の配慮を致しますので、安心してご相談ください。なお、遺伝カウンセリング室では検査や治療等は原則として実施しておりませんので、遺伝病に関する検査、病状の診断のための専門的な診察が必要な場合は、各診療科外来を紹介します。

遺伝カウンセリングは予約制・有料です。ご希望の場合は事前に必ず電話でお申し込みのうえ、ご来院ください。

受付場所: 地域医療連携センター内

電話: 023-628-5159



遺伝カウンセリング症例勉強会の様子